

環境目的・目標と実績 (2021年度の活動結果と2022年度の目標)

項目	2021年度の目標 (めざす姿)	2021年度の実績	評価	2022年度の目標 (めざす姿)
製品を通じた 環境貢献	環境影響に配慮して 環境貢献型製品の開発と拡販に 取り組む	設計部門及び営業部門の 計画にもとづき推進	○	環境貢献型製品の開発と拡販を 継続する
気候変動対策	エネルギーの使用状況を見える化し、CO2原単位を 前年度対比で1%以上削減する	CO2原単位: 前年度対比2.1%削減	○	電力の使用状況を分析して 省エネルギーに取り組み、 CO2原単位を前年度対比で 1%以上削減するとともに、 再生可能エネルギーの導入を 進める CDP気候変動質問書への 回答を継続し、各部門と連携して ESG対応を進める
	再生可能エネルギーの導入を 検討する	一部の拠点で電力使用量を 分析するための機器を導入 (細分化は未実施)	×	
	再生可能エネルギーの導入を 検討する	一部の拠点で太陽光発電を 導入	○	
	温暖化対策の現状分析及び 長期ビジョンの策定に着手する	CDP気候変動質問書への 回答(スコア:C)	○	
産業廃棄物の 削減・リサイクル	98%以上のリサイクル率を 維持しつつ産業廃棄物の 排出量と種類を見える化し、 リサイクルを推進する	リサイクル率:93.7%	×	産業廃棄物の種類と 処理方法を調査し、 埋立処分している産業廃棄物の リサイクルを検討する
	実地確認を行い産業廃棄物の 処理状況を確認する	埋立処分していた一部の 汚泥のリサイクルを開始	○	
	実地確認を行い産業廃棄物の 処理状況を確認する	新型コロナウイルス感染防止 対策のため可能な範囲で 実施	×	
生物多様性保全	事業場の特性に応じて 水資源保護と適切な植栽管理に 取り組む	水使用量の監視	○	水の効率的な利用に向けて 水使用量を監視する
		工場の緑地面積の管理と 特定外来生物(植物) 生育状況の監視	○	環境法規制にもとづいて工場の 緑地面積と植栽を管理する
法規制等の順守	製品含有化学物質の規制を 含めた環境法規制を順守する	環境法規制の順守率:99.6%	×	製品含有化学物質の規制を 含めた環境法規制を順守する
	環境事故を未然に防ぐ	環境法規制違反に該当する 環境事故:0件	○	BCMと連携し自然災害発生時の 環境被害も含めて 環境事故を未然に防ぐ
環境意識向上	経営層とすべての従業員に 環境意識が浸透している	すべての従業員を対象とした 認識教育の実施	○	各種環境教育と社内への 情報公開を継続する
		社内ポータルサイトへの 環境データ公開	○	